



2024年

またびや
通信 10月



■ 保護者会を実施します

中学生の全学年で保護者会を実施いたします。塾の方針や最新の高校入試の情報、各教科の学習のポイントなど保護者の方にお伝えすべき内容を厳選し、ご説明いたします。日時などは各教室で、すでにお配りしたお手紙をご参照ください。

■ 埼玉県立高校で男女共学化を推進

男女共同参画苦情処理委員からの男女共学の勧告を受けて1年が経ち、県の教育委員会が報告書をまとめ、8月22日に公表しました。簡単にまとめると、**男女共学を推進するが、時期は決めない**ということです。先日、春日部高校の塾対象説明会がありました。そこでの校長先生の発言は「男女共学はかなり後に実現する可能性がある。もしなるとしたら、小学6年生から通知することになる」と述べていました。

下記は、NHKのウェブ版の記事です。よくまとまっているので、引用します。

NHK ニュース 2024年8月22日の記事 一部抜粋

埼玉県内で議論されている県立高校の男子校、女子校の共学化について、県教育委員会が「主体的に共学化を推進していく」とする方向性をまとめ、公表しました。ただ、具体的な時期は示さず、共学化にあたっては県民の意見を丁寧に把握するとしています。

この問題は、埼玉県の男女共同参画の問題に対応する苦情処理委員に対して県民から申し出があり、去年8月、男子校、女子校の県立高校合わせて12校について、早期に共学化を求める勧告が出されていました。これを受けて、県教育委員会はおよそ1年にわたって議論を続け、その結果を報告書にまとめ、22日公表しました。それによりますと、男女共同参画社会の中で、高校の3年間を男女が互いに協力して学校生活を送ることに意義があるとして、県教育委員会が「主体的に共学化を推進していく」という考え方が示されました。また、共学校や男女別学校には多様なニーズがあることから、共学化にあたっては県民の意見を丁寧に把握する必要があるとして、アンケートや地域別での意見交換などを実施する方針も示されています。一方で、共学化する場合には一定の周知期間が必要だとして、現時点では別学校が直ちに共学化するわけではなく、時期を示さずに議論をしていくということです。

お知らせ

- 今月は10月分のお月謝をお支払いください。
- 10月14日(月)のスポーツの日は授業を行います。